

就任にあたり



ＪＡ帯広大正青年部
部 長 道端 真人

十勝平野の大地にも強い陽射しが日々感じられるようになり、長かった冬も終わりを告げようとしています。本格的な農作業シーズンを迎える中、皆様におかれましては何かとご多忙の日々をお過ごしのことと思います。本年度は新しい部員が6名加わり総盟友数78名となりました。

この度、部長という大役を務めさせていただく事になり、役員の皆様・事務局・諸先輩方・盟友の皆様のお力添えと御指導を頂き責任と自覚を持って、本年度事業を進めて参りたいと思います。

現在、農業を取り巻く情勢は、世界的な食料のひっ迫が危惧されている中、国際的には穀物価格や肥料・農薬などの生産資材、原油価格が高騰している状況にあります。

国内においても「食料・農業・農村基本計画」が策定され、自給率 95% という大きな目標が掲げられたにも関わらず、戸別所得補償制度やＴＰＰ参加検討の表明がされるなど、混迷を深めているのが現状です。

さらに、東北地方太平洋沖地震では地震災害のほか、津波による広範囲に亘り多大な被害をもたらすものとなってしまいました。被害に遭われた方々につきましては心よりお見舞い申し上げると共に、これからの復興に対して我々が出来る事、協力出来る事を積極的に行いたいと思います。

このような時代の中、私達は問題や状況を的確に捉え、青年部として「考える力」・「適応力」・「判断能力」を持った人材育成を目指し、一農業人としても皆様の期待に応えられますよう努力したいと思います。

最後に農協青年部活動に、より一層の御理解と御協力を賜りますよう組合員の皆様をはじめとしまして、農協並びに関係機関各位・ご家族にお願い申し上げますと共に、豊穰の秋を迎えられますよう皆様にご祈念申し上げ就任の挨拶とさせていただきます。